

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月19日(月)

事務事業		排水設備等管理事務		担当課	下水道工務課	担当係	維持係	管理番号	43121
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		根拠法令 個別計画等	下水道法、深谷市下水道条例、深谷市下水道条例施行規程、深谷市公共下水道処理区域外流入に関する規程			
	小項目	2	水の安定供給と下水処理の適正化						
	主要プロジェクト								
事業概要		排水設備設置等及び施工承認における審査・検査・是正指導							
目的 ※何のために		汚水の円滑な排除							
対象 ※誰・何を対象に		各申請者及び排水設備・下水道施設							
手段 ※どのように		申請に対する技術的基準適合有無の審査、完了後の検査実施、不適合に対しての是正指導実施							
成果 ※何を求めるか		基準に適合した排水設備や下水道施設の設置及び申請・工事の適正化							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他( )							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)	
本事業の 主な業務		・排水設備設置等審査、検査、是正					・		
		・施工承認工事審査、検査、是正					・		
		・					・		
		・					・		
		・					・		
		・					・		

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数(人)	0.94	1.79	1.79	1.79		
	人件費相当試算※	7,296,200	14,086,507	14,671,533	14,671,533		
	総事業費試算	7,296,200	14,086,507	14,671,533	14,671,533		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
活動指標 1	実績値の算出式		件						
	排水設備工事申請受付件数	実績値		675.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		申請によるため目標設定できない / 宅内申請受付件数（年度）						
	実績値の算出式								
活動指標 2	本管・公共樹等の申請受付件数		件						
	実績値			131.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		申請によるため目標設定できない / 施工承認申請受付件数（年度）						
	実績値の算出式								
成果指標 1	完了検査実施率		%	100.00					
	実績値			100.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		完了届受理分はすべて検査実施 / 完了検査実施数／完了届受理数						
	実績値の算出式								
成果指標 2	検査不合格工事の割合		%	0.00					
	実績値			0.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		不良工事はすべて是正指導の上、適合させる / 不適合工事数／完了検査実施数						
	実績値の算出式								
	実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
	実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	排水設備新設等確認申請書を675件、公共下水道施設工事施工等承認申請書を131件受理した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	提出された申請書類の審査や完了検査を全て実施し、排水設備等が適正に完了していることを確認した。
			評価者 維持係長 金井 辰裕

(2) 事業効率性評価

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	法令等に基づき、申請書類等の審査、完了検査及び是正指導等を行い、適正に事務事業を執行することができた。電子申請化については、窓口にて申請書類の誤記入や添付書類の不足などによる再提出が必要となる業者が多く見受けられるため、電子化による差戻手続等を考慮すると、事務の煩雑化や手続きの遅延が懸念されることから、現状のまま事務事業を執行する。また、今後、近隣市町の動向など注視しながら、ICTの活用を検討する。
			評価者 維持係長 金井 辰裕

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	排水設備等管理事務	担当課	下水道工務課	担当係	維持係	管理番号	43121
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		法令等に基づき、申請書類の審査や完了検査を適切に実施することができた。 当面は「現状のまま継続」とするが、今後、電子申請などICT活用について、関係機関や近隣市町などの情報や動向等を注視しながら検討すること。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	下水道工務課長 武田 直樹				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

